

安倍政権NO! 核兵器禁止条約に参加する政府を

日本共産党
寺田
あきみつ



安倍暴走政治に退場の審判を

憲法破壊、民意踏みつけ、森友・加計問題など
国政の私物化―暴走を続ける安倍政権に怒りが
広がっています。厳しい審判をくだし、退陣に
追いこむ絶好のチャンスです。

市民と野党の共闘で
政治を変える

政治を変える力は、市民と野党の共闘にこそ
あります。全国でも広島県でも共同が広がって
います。力を合わせて安倍政権に立向かいします。

寺田あきみつ 4つのお約束

1 核兵器禁止条約に参加する
新しい政府をつくりま

人類史上初めて核兵器を違
法化。日本共産党は日本の政
党で唯一、国連会議に参加し
て条約採択に貢献しました。
条約反対の助すへき政府に
代えて、条約に署名する新し
い政府を、国民の力でつ
くりましよう。

祝
ことしのノーベル平
和賞に「核兵器禁止条
約」の採択に貢献した
「核兵器廃絶国際キャ
ンペーン」(ICAN)

2 消費税10%増税ストップ
くらし応援へ4つのチェンジ

①増税するなら、アベノミクスで大もつけた
富裕層、大企業から
②大軍拡にノスを入れ、社会保障、教育、子育てを
最優先に
③ブラック企業を根絶し、8時間労働はばつうに
暮らせる社会に
④大企業ファーストでなく、中小企業・農業を
応援し、地方を再生

3 安倍改憲に反対し
9条を守ります

4 北朝鮮問題は経済制裁を
強めつつ、対話による平和的
解決をめざします

比例代表は

日本共産党と

お書きください

個人名は無効

略歴＝1951年三原市生まれ。県立三原高校・長崎県立国際経済大学卒業。現在、党東部地区常任委員。



比例代表も自民党へ

こじま敏文
としふみ
衆議院議員2期
義母・妻・娘の4人家族
昭和25年生まれ、
世羅高、大東文化大卒
中山正輝・宮澤喜一代議士秘書を
経て、昭和58年広島県議、連続
7期(副議長等歴任)
●自民党広島県第6選挙区支部長
●元自民党経済産業部会長代理
●自民党農林部会長代理
●県立世羅高校国際交流会議 会長

地域密着、現場主義で!!
地域を歩き、
みなさまの声をしっかりと聞きします。
日本の平和と安全は広島から!

こじま敏文の政策
憲法改正論議の推進、自衛隊を憲法に明記し、
平和の安定を
対北圧力
日米同盟を軸に、北朝鮮への圧力強化路線の継続で
国と地域を守り、拉致問題の解決へ
社会保障
消費税10%引き上げの税収を子育て、
教育無償化など全世代型社会保障の充実
景気回復
老・壮・青、女性の活躍、成長と分配の好循環社会を
目指す経済再生で日本を元気に
地方再生
地域医療の再生、地域で暮らしやすい環境づくり、
農林水産業の振興、
中小・小規模企業対策を強化して魅力ある地方を再生

この国を守り抜く。
あたたかさあふれる社会の実現

自民党公認
こじま敏文
とし
ふみ



- 地域の安全・安心 幸せな地域を目指し**
国の権限と財源を地方に大胆に移譲し、住民の声を速やかに施策に反映できる体制を確立し、地域経済を活性化するための予算の大幅増額を図ります。多発する集中豪雨や地震などの災害に備えて、防災対策に積極的に取り組みます。魅力ある豊かな自然を守り活かし、農林水産業が産業として持続できる支援策を講じ、6次産業のネットワーク化にも力を入れ、担い手(後継者)の育成にも努めます。
- 家庭の安全・安心 幸せな家庭を目指し**
将来を担う子どもを安心して産み、家庭の環境にかかわらず子ども達が健やかに育ち、しっかりと教育が受けられる社会を目指します。地方の雇用を増やし、若者が仕事・家庭ともに充実した生活を送れるよう「男女共同参画社会」と「働き方改革」を推進します。どこに住んでいても十分な医療・福祉(介護など)が受けられる制度の確立と施設を確保し、高齢者が生き甲斐ある環境をつくり、みんなの将来不安を解消していきたい。
- 日本・社会の安全・安心 平和な国家・社会・世界を目指し**
国際情勢の急激な変化から国民を守るために、平和主義の理念のもと、国際協調を機軸とした外交戦略を展開します。地域資源をよりよい形で次世代に引き継ぐため技術開発をすすめ、生活に不可欠なエネルギーを主に再生可能エネルギーに大胆に転換し、地域環境と調和した新たなビジネスと雇用を創出。真に価値ある効果的な税制・財政を目指します。

地元・地方よくならずして
日本の発展なし!
人と地域を大切にする成熟戦略
『不安の解消・3つの安全・安心』
(主なプロフィール)
・昭和34年7月28日生(58才)
佐藤守良 次男 尾道市出身
・慶応義塾大学卒業
・(株)電通勤務
・国務大臣秘書官
・平成12年から衆議院議員 2期
・平成19年から参議院議員 1期
(参)外交防衛委員長等の要職を歴任

希望の党
佐藤
こうじ
広島6区



投票日 10月22日(日)

投票用紙は
小選挙区選出議員……………ピンク色
比例代表選出議員……………水色
最高裁判所裁判官国民審査……………うぐいす色
です。

(この選挙公報は、公職選挙法の規定により、候補者から提出された原稿を原文のまま写真製版で印刷したものです。)